

2024年11月11日

各位

会社名 株式会社コーセー  
代表者名 代表取締役社長 小林 一 俊  
(コード番号 4922 東証プライム市場)  
問合せ先 IR室長 花倉 浩 子  
コーポレートコミュニケーション室長 岩崎 真 吾  
(TEL 03-3273-1511)

## 純粋持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株主総会の承認および必要な関係当局の認可等が得られることを前提として、純粋持株会社体制への移行について検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 検討の背景と目的

当社は、コーポレートメッセージとして、「美しい知恵 人へ、地球へ。」を掲げ、“美の創造企業”として、世界中の一人ひとりのお客様に対し、多様な価値の提供に取り組んでまいりました。

一方で、当社がおかれた事業環境は大きく変化しており、今後の国内市場における更なる業容拡大や本格的な海外進出のためには、従来のビジネスモデルに固執しない、多様な商品・サービスの提供を推進していく必要があります。

このような中、当社グループが中長期的な経営環境の変化に対応しながら更なる成長を図るため、グループの組織形態の在り方を検討することが必要と考え、主に以下の2つを目的に、純粋持株会社体制への移行を検討することにしました。

##### (1) グループの競争力強化・企業価値向上

グループシナジーの創出を強化するとともに、持株会社傘下の企業の機能の連携・統合、グループ全体の資金配分の戦略性や機動性をより一層高めることにより、グループ全体の競争力と企業価値の向上を図ります。

##### (2) グループガバナンスの強化

より多様なビジネスモデルをグローバルで展開していくため、グループ内の意思決定迅速化と経営資源の効率的な配分の実現を目指し、グループとしての全体最適化とガバナンスの強化を図ります。

#### 2. 純粋持株会社体制への移行の予定時期および方法

今後、株主総会の承認および必要な関係当局の認可等が得られることを前提として、2026年1月を目途に純粋持株会社体制へ移行することについて検討を進めてまいります。

なお、純粋持株会社体制への移行に関する日程や方法等の詳細については、決定次第、改めてお知らせいたします。

以上